

氏名	川越雅弘	部署	保健医療福祉学研究所	職名	教授
研究分野	医療・介護政策, ケアマネジメント, 地域包括ケア				
学位	修士(工学), 博士(保健学)				
学歴	1981年大阪大工学部応用物理学科, 1985年大阪大学院工学研究科博士前期課程, 2008年広島大学大学院保健学研究科博士後期課程				
経歴	1987年川崎製鉄, 1990年帝人, 1997年経営総合研究所, 1998年日本医師会総合政策研究機構主任研究員, 2000年主席研究員, 2005年国立社会保障・人口問題研究所室長, 2014年社会保障基礎理論研究部長, 2017年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所 兼 研究開発センター教授				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会, 日本老年医学会, 理学療法科学学会, 日本老年社会科学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所, 全ページ数 (2)雑誌名, 巻(号), 開始-終了ページ (3)学会名, 開催都市	(1)(2)著者, 編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1)著作					
1	地域包括ケアにおける市町村の役割・課題と改善策—地域マネジメント力の強化に向けて—	共著	東京法規出版, 271ページ, 医療百論2017, 東京, 14-41	川越雅弘, 先見創意の会(編)	2017.4.
2	地域包括ケアシステムのなかでの理学療法士の役割	共著	地域リハビリテーション学テキスト, 338ページ, 南江堂, 東京, 35-49	川越雅弘, 細田多穂(監), 備酒伸彦・樋口由美・対馬栄輝(編)	2018.1
3	地域支援事業のなかでの理学療法士の役割	共著	地域リハビリテーション学テキスト, 338ページ, 南江堂, 東京, 51-64	川越雅弘, 細田多穂(監), 備酒伸彦・樋口由美・対馬栄輝(編)	2018.1
(2)論文					
1	一次判定方法へのADL調査項目の関与と要介護度とADLの関係性	単著	老年精神医学雑誌, 28(9), 1004-1009	川越雅弘	2017.9
2	訪問・通所リハビリテーション利用者の特性と課題に関する実態調査	共著	厚生指標, 65(3), 1-8	曾根稔雅, 中谷直樹, 遠又靖文, 辻一郎, 川越雅弘	2018.3
(3)学会発表					
1	介護保険下における臨床力とは, 第52回日本理学療法学会大会 企画2「これからの理学療法士への提言—求められる臨床力とは—」	単著	幕張メッセ国際会議場, 千葉県千葉市	川越雅弘	2017.5.12
2	多職種連携の視点から介護支援専門員の役割を考える, 第17回近畿ブロック研究大会in滋賀	単著	滋賀県立文化産業交流会館, 滋賀県彦根市	川越雅弘	2018.3.17
(4)その他					
1	退院支援/退院時ケアマネジメントの現状・課題と改善策:退院後ケアプランの質向上に向けて	単著	在宅新療0→100, 2(10), 907-913	川越雅弘	2017.1
2	地域包括ケアシステムの構築に向けた主な施策動向と今後の方向性	単著	Review and Research, 24-27	川越雅弘	2018.3
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名, 研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	厚生労働科学研究費補助金事業(長寿科学政策研究事業)	要介護高齢者の生活機能向上に資する効果的な生活期リハビリテーション/リハビリテーションマネジメントのあり方に関する総合的研究(研究代表者)			2015.4~2018.3
2	厚生労働行政推進調査事業費(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))	在宅医療・在宅看取りの状況を把握するための調査研究(研究代表者)			2016.4~2018.3
3	厚生労働科学研究費補助金事業(長寿科学政策研究事業)	生活行為障害の分析に基づく認知症リハビリテーションの標準化に関する研究(研究分担者)			2015.4~2018.3
4	厚生労働行政推進調査事業費(厚生労働科学特別研究事業)	保健医療福祉関係職種の基礎教育課程の移行及び対人支援を行う専門職に共通して求められる能力とその教育方法に関する研究(研究分担者)			2017.9~2018.3
5	厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進研究事業)	医療従事者の需給に関する研究(研究分担者)			2017.9~2018.3

6	平成29年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)	在宅医療・介護連携推進事業に係る効果的な事業の推進方法と評価に関する調査研究事業(研究代表者)	2017.4～2018.3
7	平成29年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)	訪問・通所リハビリテーションのデータ収集システムの活用に関する調査研究事業(研究代表者)	2017.4～2018.3
<b>3. 教育業績</b>			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
<b>(1)講義</b>			
1	地域福祉計画論	前期	
<b>(2)演習</b>			
1	健康福祉学演習(地域福祉計画)	後期	
<b>(3)実習</b>			
1	該当なし		
<b>(4)論文指導</b>			
1	修士論文 副査(1件)		
<b>(5)その他</b>			
1	該当なし		
<b>4. 社会貢献活動</b>			
<b>(1)講演会, 研修会等の講師</b>			
	講演会, 研修会等の名称	主催	講演, 研修等のテーマ
1	西区在宅医療・介護連携推進会議 多職種交流研修会	大阪市西区	これからの多職種連携・多職種協働
2	市川市リハビリテーション協議会研修会	市川市リハビリテーション協議会	地域包括ケアシステムにおけるリハビリとマネジメント
3	訪問リハビリテーションフォーラム2017 Part II	訪問リハビリテーション振興財団	介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働促進について
4	コミュニティケアネットワークかわごえ	川越市	介護保険制度改正の動向と介護予防の取り組みの視点
5	地域包括支援センター職員等研修会	広島市	地域包括ケアシステムにおける地域マネジメントについて
6	医療生協さいたま看護部 看護部総会	医療生協さいたま生活協同組合	地域包括ケア時代における住民主体の地域共生社会の創造に向けた看護管理者の役割とは
<b>(2)国, 自治体, 財団法人等における委員等</b>			
	国, 自治体, 財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	厚生労働省	社会保障審議会介護給付費分科会 専門委員	2013.9～現在
2	厚生労働省	介護報酬改定検証・研究委員会 委員	2013.9～現在
3	厚生労働省	全国在宅医療会議及びワーキンググループ 構成員	2016.7～現在
4	厚生労働省	介護離職防止の施策に資する在宅介護実態調査結果の活用方法に関する調査研究事業 調査検討委員会 委員長	2017.7～現在
5	経済産業省	生涯現役社会実現に向けた環境整備に関する検討会 委員	2017.12～現在
6	東京都	在宅医療推進会議ワーキンググループ 委員	2017.10～現在
7	大分県	医療・介護連携アドバイザー	2015.4～現在
8	埼玉県草加市	草加市地域包括支援センター等運営協議会 委員	2017.6～現在
<b>(3)ジャーナリズムでの発言</b>			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>			
1	該当なし		
<b>6. 受賞(研究, 教育, 社会貢献活動に関するもの)</b>			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
<b>7. 特許の保有状況</b>			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
<b>8. 特記事項</b>			
	該当なし		